資料１０

第5次匝瑳市行政改革大綱実施項目一覧（令和6年度）

1　持続可能な財政基盤の確立

整理番号	実施項目	担当課	実施計画年度	実施状況	実績額（円）	主な取組内容
1-1-1	第3次匝瑳市財政健全化計画の推進【財政健全化計画の全体実績額】	財政課、各課	R6-9	○	46,732,000	
1-2-1	匝瑳市市税等徴収計画に基づく市税及び国民健康保険税の収納率の向上	税務課	R6-9	○	3,155,000	●滞納者に対し、複数回の催告を行い、収納率の向上に努めたほか、納付相談を実施し、早期完納に向けた指導を実施した。 ・文書催告　4，309件 ・職員による訪問催告　100件 ・徴収金額　3，154，700円　等
1-2-1	匝瑳市市税等徴収計画に基づく市税及び国民健康保険税の収納率の向上【全庁を挙げての滞納整理の強化】	税務課	R6-9	○	（157,000）	●7級職員で構成する「滞納整理特別対策班」により集中的な臨戸訪問を実施した。 ・実施件数　22件 ・徴収金額　157，000円
1-2-1	匝瑳市市税等徴収計画に基づく市税及び国民健康保険税の収納率の向上【納付環境の充実】	税務課	R6-9	○	（3,183,000）	●納税者の納付機会を拡大するため、毎月2回の日曜納付窓口と毎月1回の夜間納付窓口を開設し、納付しやすい環境の整備に努めた。 ・収入金額 ・日曜納付窓口　3，183，000円 ・夜間納付窓口　0円
1-2-2	介護保険料、保育所保育料、給食費等の債権回収の各課連携強化等による税以外の未収金の収入確保【一般会計】	財政課、市民課、福祉課、学校教育課、各課	R6-9	○	（1,179,000）	●夜間の納付窓口の開設等による納付機会の拡大や、定期的な臨戸徴収の実施等により、徴収の強化に努めた。 ・保育所保育料　666，000円 ・市営住宅使用料　236，000円 ・給食費負担金　277，000円
1-2-2	介護保険料、保育所保育料、給食費等の債権回収の各課連携強化等による税以外の未収金の収入確保【特別会計】	財政課、市民課、福祉課、学校教育課、各課	R6-9	○	312,000	●介護保険料について、滞納繰越分の収入未済額を減少させた。
1-2-3	広報紙、ホームページ等の広告利用の推進	秘書課、各課	R6-9	○	（39,000）	●広報そうさ及び市ホームページにおいて有料広告の掲載を行った。 ・収入額（実績額は前年度との比較による増加額により算出） ・広報そうさ　965，000円 ・市ホームページ　100，000円 ●循環バスへの広告掲載について、広報そうさ及び市ホームページにより周知を行った。 ・収入額　4，000円
1-2-4	ふるさと納税の推進	企画課	R6-9	○	（12,893,000）	●寄附件数増加のため、市ホームページ及びふるさと納税ポータルサイトにて広報を実施したほか、返礼品の研究及び新規返礼品開拓のための事業者訪問を実施した。 ●市ホームページのふるさと納税に係る掲載情報を見直し、新たに3つのふるさと納税ポータルサイトを導入した。 ●寄附金の使途の見直しを行い、「市長におまかせ」を新設した。 ・寄附件数　866件 ・寄附金額　33，732，000円（実績額は前年度との比較による増加額により算出）
1-2-5	未利用市有地の売却・貸付	財政課	R6-9	○	（2,932,000）	●事業実施が見込まれない市有地の売却を行った。 ・売却件数　6件 ・売却面積　260．31㎡
1-2-6	使用料・手数料の見直し	財政課、各課	R6-9	×	（0）	
1-2-7	税収基盤の拡大	企画課、財政課、商工観光課、各課	R6-9	○	0	●転入者マイホーム取得奨励金交付事業により、移住定住を促進した。 ・交付件数　27件、交付額　11，950，000円 ・事業による転入者数　59人 ●移住相談を対面・及びオンライン（Zoom）にて実施した。 ●千葉県及び関係市町村と連携し、移住・定住イベントを実施又は参加した。 ●移住支援事業により、移住後の生活支援を強化した。 ・交付件数　1件、交付額　600，000円 ●結婚新生活応援事業により、移住後の生活支援を強化した。 ・交付件数　1件、交付額　215，000円 ●「お試し住宅」により、移住希望者に対して本市における生活体験の機会を提供した。 ・実施件数　4件 ●市職員による「一日体験ガイドツアー」を新設し、実際の生活環境を周知した。 ・実施件数　4件 ●企業誘致を促進するため、条例に基づき、3，000万円以上の固定資産の投下があった場合に、奨励措置として5年間の固定資産税の免除を行った。 ・奨励措置適用事業所数　3事業所 ●産業用地整備推進事業において、企業誘致や地権者の合意形成を行うとともに、まちづくり協議会を設立した。 ●事業用空き物件登録制度により、市内の空き物件情報を収集し、企業のニーズに対応した。 ・事業用空き物件情報登録制度による契約件数　1件

1-2-8	公共施設等における広告収入の確保	財政課、各課	R6-9	△	(360,000)	●広告付き地図案内板（市役所ロビー設置）により広告収入を確保した一方、ネーミングライツによる収入は確保できていない。
1-2-9	協賛金等の募集による収入確保	財政課、各課	R6-9	×	(0)	
1-2-10	クラウドファンディングによる財源確保	財政課、企画課、各課	R6-9	×	(0)	
1-2-11	各種検診事業に係る個人負担金の見直し	健康管理課	R6-9	○	0	●近隣団体の状況調査を行った。
1-2-12	基金の債券での運用	会計課、財政課、各課	R6-9	×	(0)	
1-3-1	行政評価システムによる事務事業の見直し	企画課、各課	R6-9	△	0	●第2次匝瑳市総合計画実施計画策定の基礎資料として作成する主要個別事業計画兼簡易事務事業評価において、各課等で実施している事業の妥当性、有効性、効率性等を評価することを通じて事務事業の見直しを実施したとともに、本市に合った行政評価システムの確立のため、課題整理及び制度・手法の調査研究を行った。
1-3-2	庁用車の効率的な使用による台数の抑制	財政課、各課	R6-9	△	0	●使用状況を把握し効率的な使用を促進した。 ・庁用車台数　令和5年度末　80台 令和6年度末　84台 ●計画的な車両更新により、経済性及び環境性能の高い車両に更新を行ったほか、匝瑳市脱炭素先行地域計画に基づき、電気自動車を5台購入した。
1-3-3	年間を通じた節電対策	財政課、各課	R6-9	○	(12,195,000)	●各課等で積極的に節電への取組を実施したほか、本庁、支所及び公の施設（合計11施設）についてエネルギーサービスプロバイダ（ESP）を利用した電力供給事業者の選定により、電気料金の削減を図った。
1-3-4	補助金等の適正化	財政課、各課	R6-9	○	(12,096,000)	●過疎債やふるさと振興基金の活用による特定財源の増により、一般財源が減少した。
1-3-5	匝瑳市病院事業の経営健全化	市民病院	R6-9	△	0	●経営健全化に繋げるため、関係機関との連携・協力による医師の確保に努めたほか、外来患者に対する定期検査の実施及び病床数の削減等による経営の効率化を行った。
1-3-6	匝瑳市公共施設等総合管理計画の推進	財政課、各課	R6-9	△	0	●公共施設の健全性を維持しつつ、長寿命化を図ることにより経費の縮減に努めた。
合　計					50,199,000	

2　市の役割の再構築

整理番号	実施項目	担当課	実施計画年度	実施状況	実績額（円）	主な取組内容
2-1-1	匝瑳市市民協働指針等による協働の推進	環境生活課、各課	R6-9	○	-	●市民提案型事業により地域の活性化や課題解決を図るため、実施に向けて相談を行った。 ●地域活動団体登録数　21団体（R6年度末時点） ●ボランティアキャンペーンを開催し、協働の手法を意識したまちづくりやボランティア等への参加意識向上を図った
2-1-2	協働を推進するための行政情報の提供	秘書課、環境生活課、各課	R6-9	○	-	●広報誌「広報そうさ」を毎月1日に13，500部発行。 ●市ホームページを通じて、市民に常に新しい行政情報の提供を行った。 ・新規作成　計430ページ ・更新　計952ページ ●SNS「エックス」を通じて、即時性のある情報の発信を行った。 ・発信回数　計238回 ●市公式「LINE」アカウントを通じて、即時性のある情報の発信を行った。 ・友だち人数　1，605人、メッセージ配信　234件 ●区長役員会において、市が実施している事業の情報提供等を行った。また、市長と語る会「まちづくり座談会」を開催し、区長会役員とまちづくりに関する課題等を共有した。
2-1-3	協働を推進するための政策決定過程の公開	総務課、各課	R6-9	○	-	●設置根拠を法令又は条例に置く附属機関及び市民等を構成員とする会議について、市ホームページ上で会議結果を公表した。 ・公表している会議体の数　55 ・公表中の会議結果の数　580
2-1-4	多様な主体との連携	環境生活課、各課	R6-9	○	-	●市内の地理や道路等の地域の実情に精通している市内のタクシー事業者にデマンド型交通の運行業務とオペレーター業務等を委託した。
2-1-5	各団体の自立促進	各課	R6-9	×	-	
2-2-1	指定管理者制度等による民間活力の活用	企画課、総務課、財政課、各課	R6-9	×	-	
合　計					0	

3　組織機構等の見直し

整理番号	内容	担当課	実施計画年度	実施状況	実績額（円）	主な取組内容
3-1-1	行政需要の変化に対応した効率的な組織機構の見直し	総務課	R6-9	○	-	●令和7年4月1日付けで子育て支援推進課（子育て支援班・保育班）を新設し、児童福祉・母子保健の相談等に対する一体的な支援を可能とした。
3-1-2	既存の附属機関等の活用	総務課、各課	R6-9	×	-	
3-1-3	柔軟な組織の運用	各課	R6-9	×	-	
3-2-1	事務事業マニュアルの運用・見直し	総務課、各課	R6-9	○	-	●業務マニュアルの見直しを実施することで、課内における事務処理の情報共有を図り、併せて人事異動等に伴う業務の引き継ぎ事務の円滑化を図った。
3-2-2	DXの推進	企画課、総務課、財政課、各課	R6-9	×	-	
3-2-3	会議や資料作成等に関するルールの制定	総務課、各課	R6-9	×	-	
合　計					0	

4　定員及び給与の適正化・人材育成の推進

整理番号	内容	担当課	実施計画年度	実施状況	実績額（円）	主な取組内容
4-1-1	第5次匝瑳市定員適正化計画の策定及び推進	総務課	R6-9	○	-	●第5次匝瑳市定員適正化計画に基づき、適正な定員管理に努めた。 ・目標値　316人（令和10年4月1日時点） ・実績値　308人（令和7年4月1日時点）
4-1-2	暫定再任用職員の活用	総務課、各課	R6-9	○	-	●職員としての豊富な知識・経験を有する定年退職職員を暫定再任用職員として活用し、総人件費の抑制を図った。 ・令和6年4月1日時点配置人数（一般会計） ・暫定再任用フルタイム勤務　5人 ・暫定再任用短時間勤務　4人
4-1-3	会計年度任用職員の活用	総務課、各課	R6-9	○	-	●一時的な業務量の増大を招く臨時的な業務や施設管理等の定型的な業務等について会計年度任用職員を配置し、人件費の抑制を図った。 ・令和6年4月1日時点配置人数（一般会計） ・フルタイム会計年度任用職員　81人 ・パートタイム会計年度任用職員　246人
4-1-4	常勤特別職職員の給与適正化	総務課	R6-9	○	(1,698,000)	●市長、副市長及び教育長の給料の減額措置を実施した。 ・削減額　1，698，000円（削減率 市長10%、副市長5%、教育長5%）
4-1-5	一般職職員の給与適正化	総務課	R6-9	△	-	●管理職勤勉手当について、人事評価結果を反映している。
4-1-6	時間外勤務の抑制	総務課、各課	R6-9	△	-	●各所属における業務の効率化への取組や、週1回の「ノー残業デー」の実施等により、時間外勤務の抑制を図り、時間外勤務手当の抑制に努めた。
4-1-7	非常勤特別職職員の報酬の見直し	総務課	R6-9	×	-	
4-2-1	第2次匝瑳市人材育成計画に基づく人材育成の推進	総務課	R6-9	○	-	●総合的な人材を育成するために各種研修を実施したほか、自主研修グループに助成を行った。 ・東総地区広域市町村圏事務組合共同研修　81人 ・千葉県自治研修センター各種研修　62人 ・千葉県市町村等職員研修会　1人 ・庁内研修　84人　等
4-2-2	人事評価制度の推進	総務課	R6-9	○	-	●全ての正規職員とフルタイム会計年度任用職員を対象として能力評価と業績評価による人事評価を行った。
合　計					0	
令和6年度実績等　総　計					50,199,000	

※（　）…1-1-1【財政健全化計画の全体実績額】との重複項目のため、計算から除外する額。

※各推進項目の実施状況のうち、○は実施、△は一部実施、×は未実施を表しています。